

かもめ島

# 野鳥観察ガイドブック

発行 平成29年3月

制作 北海道檜山振興局保健環境部環境生活課

〒043-8558

檜山郡江差町字陣屋町336-3

Tel 0139-52-6494

協力 江差町、江差町教育委員会、檜山教育局、日本野鳥の会道南檜山、  
(地独) 北海道立研究機構環境・地質研究本部環境科学研究センター

ウェブサイトURL [http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/sizen/sizen/birdwatching-record-in-kamomejima\\_top.htm](http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/sizen/sizen/birdwatching-record-in-kamomejima_top.htm)



北海道檜山振興局保健環境部環境生活課

写真：ヤマセミ

# 百鳥繚乱の島、 野鳥との出会い

日本海に面したかもめ島は、観光地として多くの人々に親しまれていますが、実は、多くの野鳥を気軽に観察できる隠れた探鳥地です。

四季ごとに海辺に生息する野鳥や山奥でしか見られないような野鳥、渡り鳥が入り乱れ、林に目をやり、海岸に目をやり、海上に目をやり、上空に目をやることで色々な野鳥と出会うことができます。

野鳥が好きな方、今までそうではなかった方、お子様もお年寄りの方も、ぜひ一度、かもめ島で野鳥たちの世界に触れてみてください。

写真：ヒヨドリ

## 周辺観光

かもめ島は美しい自然景観から道立自然公園に指定され、野鳥観察のみならず周辺観光を楽しむこともできます。

檜山管内にはかもめ島の他にも魅力的な観光スポットが点在しています。

江差町・かもめ島からの夕日

檜山管内の観光情報はこちらから

<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/kanko.htm>



上ノ国町・夷王山



厚沢部町・メークイン畑



乙部町・館の岬



奥尻町・なべつる岩



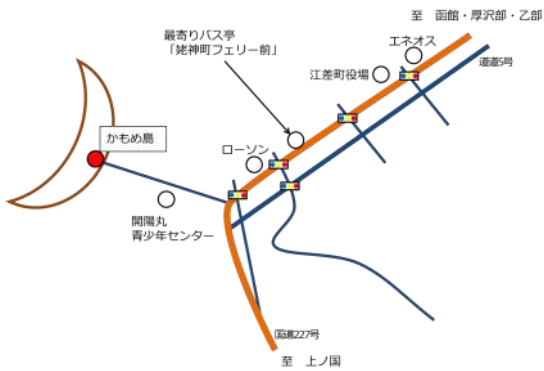
今金町・インヌマエルの丘



せたな町・親子熊岩と夕日

かもめ島は道南の江差町に所在しています。

# アクセス かもめ島の様々な野鳥



## — バスでお越しの場合 —

### 【JR函館駅から】

- 函館バス—函館江差線利用で約2時間15分

### 【JR新函館北斗駅（新幹線）から】

- 函館バス—函館江差線利用で約1時間15分

## — 自動車でお越しの場合 —

### 【札幌から】

- 一般道利用で約5時間（約240Km）
- 高速道利用で約4時間30分（約300Km）

### 【函館から】

- 一般道利用で約1時間30分（約75Km）

### 【JR木古内駅（新幹線）から】

- 函館バス—江差木古内線利用で約1時間15分

### 【JR八雲駅から】

- 函館バス—江差八雲線利用で約2時間

※ それぞれかもめ島最寄りの「姥神町フェリー前」停留所で下車後、徒歩約10分

## 【レアな野鳥】

- かもめ島では年に1度見られるかどうかのレアな野鳥



## 【かもめ類】

- 島の主・オオセグロカモメを含む、かもめ島で見られるかもめ類



## 【猛禽類】

- かもめ島に飛来する雄々しき猛禽類



# 冬の主な野鳥

出現率 ● 75%以上 ● 75%未満50%以上 ● 50%未満25%以上 ○ 25%未満で出現あり



**シロリガモ**  
(特徴など) 全長45cm程度。小形の海ガモ。雄は紫黒色に白色の鮮やかな縦線があり、雌は赤褐色。雄は黒褐色で顔に3つの白斑がある。



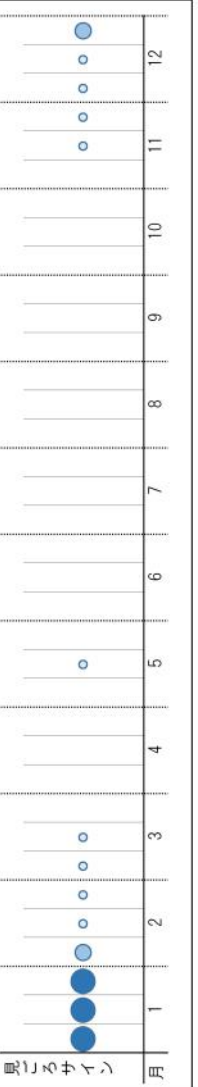
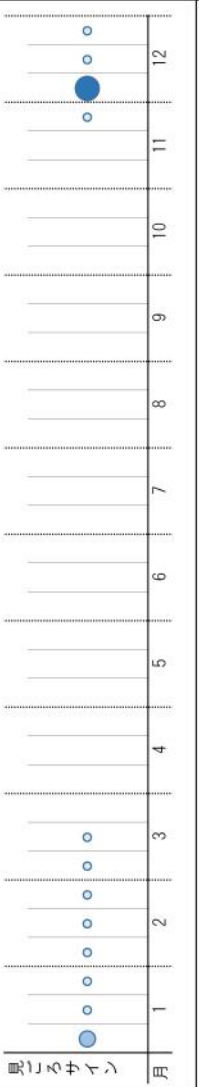
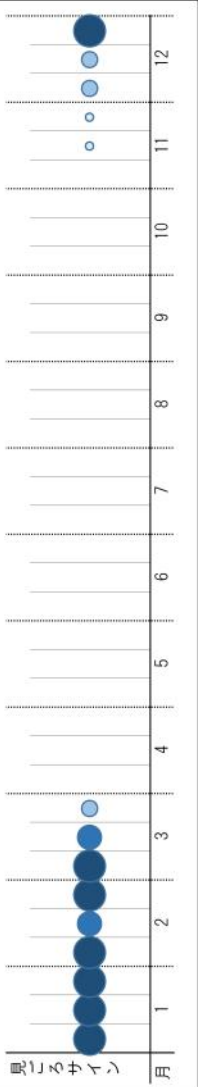
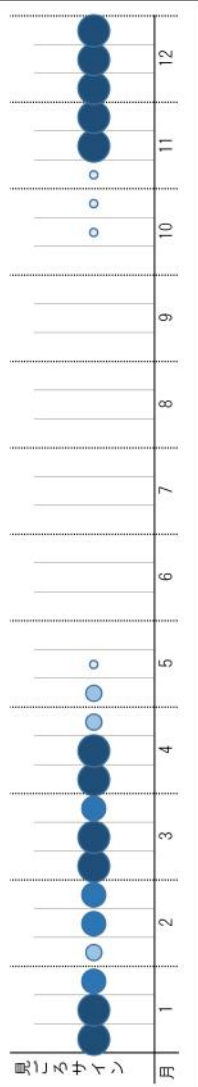
**ホオシロガモ**  
(特徴など) 全長45cm程度。雌雄ともに顔が三角形で目が金色。雄は頭が緑色で目の下には白斑あり。雌は頭部が褐色で白い首筋がある。



**ワシカモメ**  
(特徴など) 全長65cm程度。背と翼の上面は灰色。翼の先は黒くなく上面とほぼ同色の暗灰色。



**オシロフシ**  
(特徴など) 雄80cm・雌65cm程度。体は全体が褐色で尾はくさび形で白色。嘴・足は黄色い。顔体によって顔が淡色。



# 野鳥観察ノート

場所	年月日	時間
天候	風	気温

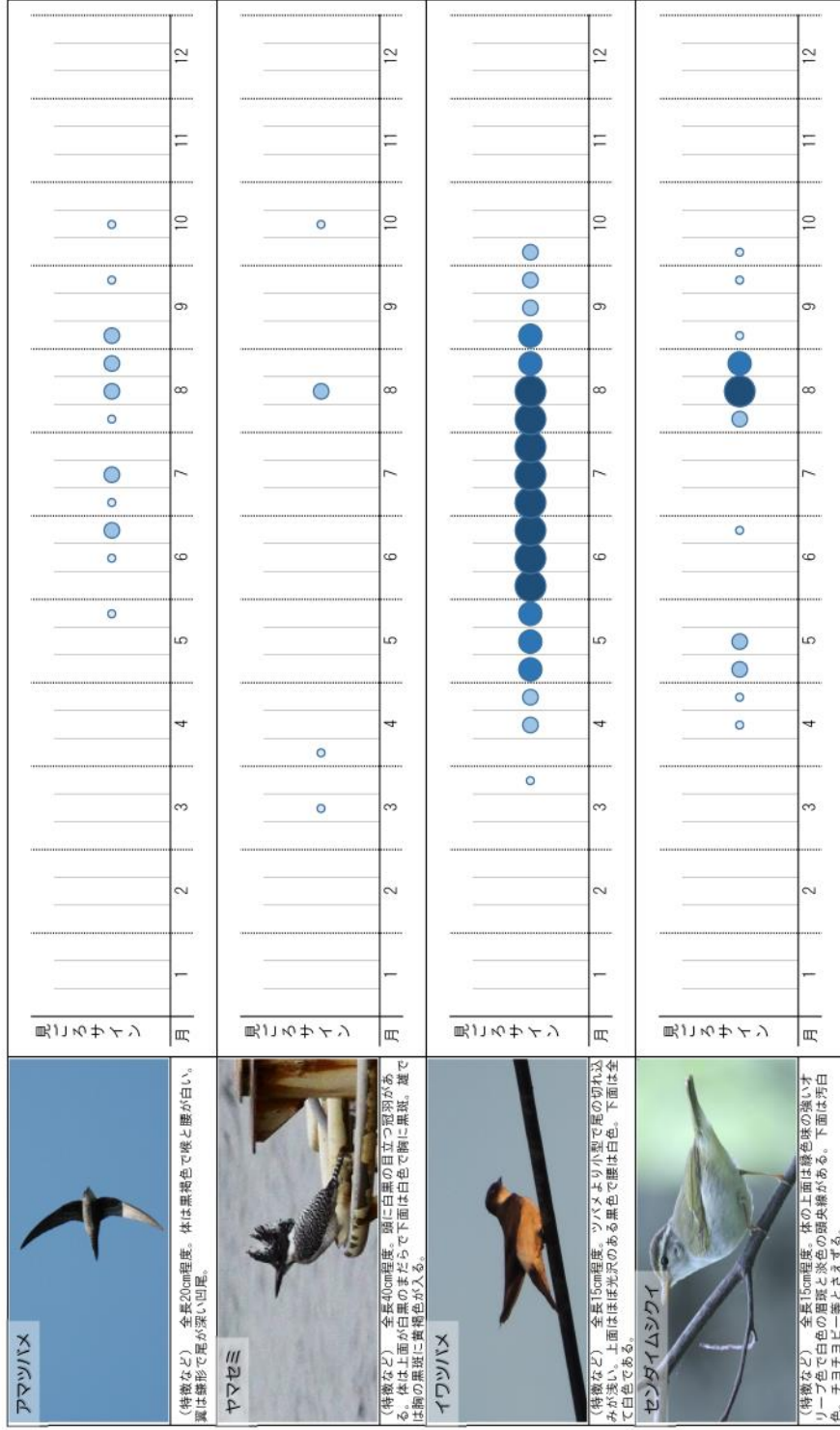
No.	種別	出現	観察	メモ
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

※ 野鳥観察の際にお使いください。



# 夏の主な野鳥

出現率 ● 75%以上 ● 75%未満50%以上 ● 50%未満25%以上 ○ 25%未満で出現あり



アマツバ (特徴など) 全長20cm程度。体は黒褐色で喉と腹が白い。翼は扇形で色が深い出尾。



ヤマセ (特徴など) 全長40cm程度。頭に白黒の目立つ冠羽がある。体は上面が白黒のまだらで下面は白色で胸に黒斑。腹は扇形で腹が深い出尾。



イワツバ (特徴など) 全長15cm程度。ツバメより小面完の切れ込みが深い。上面はほぼ光沢のある黒色で腹は白色。下面は全白色である。



センダイムシク (特徴など) 全長15cm程度。体の上面は緑色の強いオリーブ色で下面は白色で腹の頭尖線がある。下面は白色。チヨホキョビ一等とさえる。

## 楽しみ方とマナー

### 【自然はそのまま、あるがまま】

- 自然環境を保全することは、野鳥に限らず動植物が自然のままに生きていく上でとても大切なことです。
- 野鳥に餌を与えることは控えましょう。



### 【巣に近寄らない、ヒナを拾わない】

- 野鳥の多くは警戒心が強く、危険や環境の変化でストレスを感じ巣を捨ててしまうことがあります。特に子育ての時期は親鳥の警戒心が強くなり、人が近づくと子育てを放棄してしまうことも。
- 巣立ちの時期はヒナが巣から落ちてしまうことがありますが、近くで親鳥が見守っています。

### 【周囲への配慮を忘れずに】

- 観察場所には、景色を楽しんだり、登山や山菜採りをする人などいます。
- 多くの人々が利用する場所を長い時間独占することや、通行の支障となるところでの観察は他の利用者の迷惑です。
- 私有地への無断立ち入りや車の迷惑駐車は、土地の所有者や地元の人とのトラブルに発展することもあります。

### 【ゴミは持ち帰りましょう】

- 自分の出したゴミを持ち帰ることは、野鳥観察に限らず最低限のマナーです。
- ゴミの落ちていない自然は、自分も他の人も気持ちがいいものです。



# 野鳥観察の

## 【楽しみを広げるツール】

### ● 双眼鏡

遠くにいたり警戒心の強い野鳥を観察するために役に立ちます。じっくり観察すれば種類もわかりやすく、意外な習性を知ることができます。

### ● 野鳥図鑑

野鳥を見つけたら、図鑑で調べてみましょう。オスとメス、成鳥と幼鳥で色や模様が異なる野鳥も少なくありません。特徴や生態を詳しく知ることができます。

## 【楽しみを広げる工夫】

### ● 観察ノート

観察ノートをつけることで、季節や場所毎に観察できる野鳥を知ることができます。観察中のエピソードや風景等も記録しておくことで野鳥観察の楽しみが広がります。

### ● 身近なフィールド

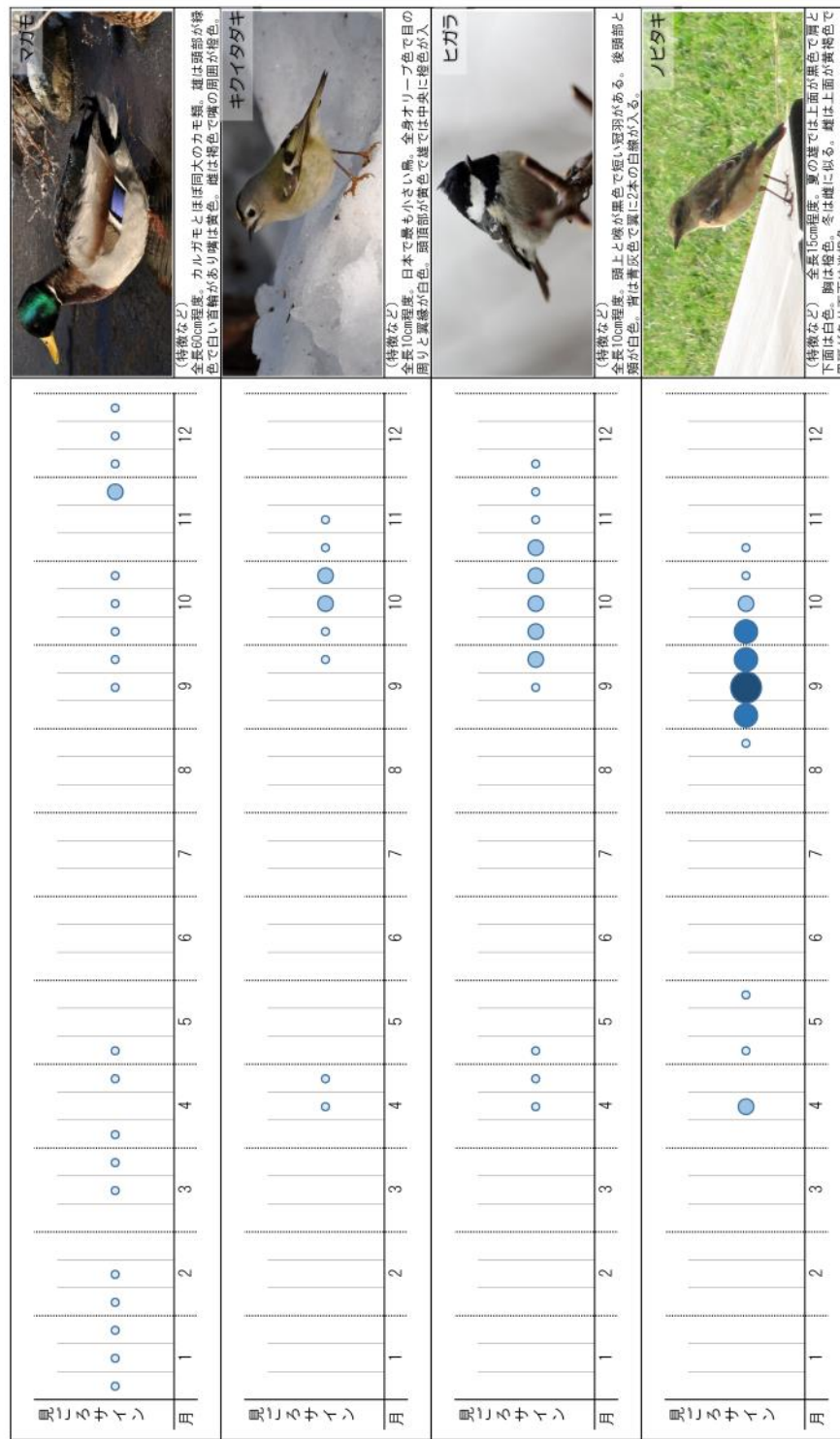
野鳥観察はまず野鳥と出会うことから。すぐに出掛けられる自分のフィールドを持ってください。身近な場所でも意外なほど多くの野鳥が生息しています。

### ● 観察は安全に

観察する場所は安全とは限りません。天気の悪い時や夕暮れ時は視界が悪くなり思わぬ怪我をすることもあります。時には周りの風景を楽しんだりする余裕を持ち、安全に観察しましょう。



# 秋の主な野鳥



(特徴など) カルガモとほぼ同大のカモ類。種は頭部が緑、全身60cm程度。雌は褐色で嘴の周囲が褐色で白い首輪があり嘴は黄色。雄は褐色で嘴の周囲が褐色。



(特徴など) 日本で最も小さい鳥。全身オリーブ色で目の周り、頭部が黄色で頬では中央に褐色が入る。



(特徴など) 全長10cm程度。夏は褐色で短い冠羽がある。後頭部と頬が白色。首は青灰色で翼に2本の白線が入る。



(特徴など) 全長15cm程度。夏の雄では上面が褐色で胸と下面は白色。胸は褐色。冬は雄に似る。雌は上面が黄褐色で黒斑があり下面は茶褐色。

# 観察ポイントマップ

かもめ島には8つの観察ポイントがあります。

ごく一部ですが、それぞれのポイントで観察できる野鳥を紹介します。



冬：ワシカモメ、シノリガモ



ワシカモメ



ヒドリガモ



冬：ヒドリガモ、シノリガモ

春：ヒヨドリ、メジロ

夏：センダイムシクイ

秋：キクイタダキ

千畳敷



オオヨシキリ

アオバト

春：ヒヨドリ

夏：オオヨシキリ、イワツバメ

秋：アオバト、キクイタダキ



ヤマセミ



夏：ヤマセミ

冬：シノリガモ



アオジ



ルリビタキ

春：アオジ

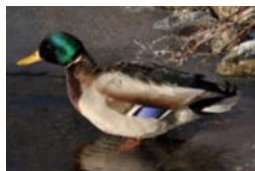
夏：イワツバメ、センダイムシクイ

秋：ルリビタキ、キクイタダキ

【かもめ島上空】

秋：マガモ

冬：オジロワシ



マガモ



養殖場



オオハム



クロガモ

春：オオハム

冬：クロガモ、シノリガモ